

仏教学部

2027

飛びこめ！
歴史のその先へ。



海外仏教文化研修
in モンゴル



ここにしかない学びが、それぞれ

“仏教を学ぶ”ってどういうこと？

2500年以上前のインドで釈迦によって開かれた仏教は、時代や地域に合わせて少しずつ変化しながら、多くの国々に広がっていきました。難解に見える教えのなかにも、じつは人々の生活に寄り添った多くの智慧が含まれています。“仏教を学ぶ”ことは、世界中でつむがれてきた歴史や思想を学ぶことであり、そこから人生を切りひらくたくさんの智慧を得ることができます。



仏教学部で身につけるのは「いまを生きる教養」



グローバル化や情報化が社会にひずみを生み、世界の各地で文明・文化の衝突が起こる現代。仏教学部の学びには、こうした難問を解決するヒントが詰まっています。仏教の叡智が教えてくれるのは、自己も他者も尊重することの大切さと、どんな未来にもつながる普遍性を備えた「いまを生きる教養」です。

みんなで一緒にスタート！

みなさんは仏教にどんなイメージを持っていますか？ また、仏教についてどれだけ知っていますか？ 日本の社会にも当たり前のように存在している仏教ですが、内容を聞かれるとなかなか答えられないものです。高校までの授業では、仏教について詳しく教わる機会はほとんどありません。だからこそ、スタートラインはみんなで一緒。ここから一歩ずつ、仏教の魅力に触れていきましょう。



立正大学仏教学部入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

仏教学部では、学部の教育目標に共感した、下記のような者の入学を期待します。

- 1 正義を尊ぶ高い倫理観を持ち、仏教を通じて自己形成と社会貢献を志している者
- 2 仏教を中心とした歴史・思想・文化・芸術・宗教などに深い関心を持っている者
- 3 学問に対する向上的意志を有している者



立正大学に住み着いて、仏教に縁のある人の前に現れる白い妖精「ブッダン」。仏教学部の卒業生が創り出した、みんなに愛されているキャラクターです。

の未来につながっていく。

入学後、3年次進級の時に学科(コース)を決定。

多様性を備えた仏教学部の学びの中から、本当に自分が学びたい分野・テーマを見出すため、1・2年次は仏教全般にわたる基礎を幅広く学びます。そして、3年次進級の際に学科(コース)を決定し、専攻分野の学びを深めていきます。新しい学びの形の中で、あなたの未来を見つけてください。



1
年次

1・2年次は仏教学部生全員が共通のプログラム(科目群)で、仏教全般にわたる基礎を幅広く学びます。→P.4

2
年次

学科(コース)を決定

※3・4年次の所属先は、本人の希望と1・2年次の履修状況などに基づいて決定します。

3・4
年次

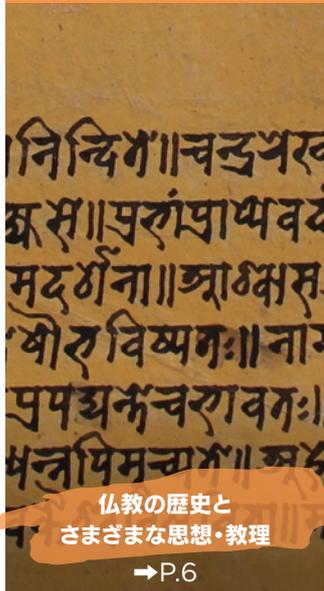
仏教学科
文化遺産・芸術
コース



文化遺産や芸術に
表現される世界観

→P.6

仏教学科
歴史・思想
コース



仏教の歴史と
さまざまな思想・教理

→P.6

宗学科
日本宗教・文化
コース



仏教を軸とした日本宗教の
教義・歴史・文化

→P.7

宗学科
法華仏教
コース



法華經の教えと
日蓮聖人の思想

→P.7

1・2年次の学び

学びの楽しさを知り、さまざまな

高校時代とは異なる学修への取り組み方を修得。多様な視点から仏教を

研究 入門

仏教研究のいろいろな面に広く触れる 4つの「研究入門」科目を開設しています。

仏教を本格的に学修するはじめての一步として、1年生に向けて4つの「研究入門」科目を開設しています。「研究入門」科目には3年次進級時に分かれていく各学科のコース名が付けられており、仏教をさまざまな角度から眺めながら、各コースにおける学びの内容や特色、研究法について丁寧に解説します。多様性のある仏教学部の学びの中から、自分が本当に学びたい分野・テーマを見つけ出すことができます。

● 1年次必修科目

文化や芸術の観点から
仏教を理解する

歴史を探求し
思想を読み解く

宗教の視点から日本の
歴史と社会を考える

法華経と日蓮聖人から仏教、
そして社会をとらえる

文化遺産・芸術 研究入門

- 世界各地の文化遺産と仏教芸術
- 寺院・彫刻・絵画

歴史・思想 研究入門

- 様々な言語と文献
- 世界の宗教と神話

日本宗教・文化 研究入門

- 日本宗教の歴史と思想
- 日本宗教と文化のつながり

法華仏教 研究入門

- 法華経の内容と歴史的展開
- 日蓮聖人の思想と生涯

新たな生活・新たな学びへの不安を解決！

新入生オリエンテーション

チームで取り組むユニークなイベントも導入。

入学後すぐに開催される新入生オリエンテーションでは、学部の先輩たちと交流を深めるグループワークに加えて、暗闇の中で視覚以外の感覚を使ってさまざまな体験をする「ダイアログ イン ザ ダーク」を実施。仲間と協力して課題に取り組むことで、自然に一体感が生まれお互いを知るきっかけにもなります。学部を挙げて新入生を迎える温かな雰囲気は仏教学部の特色であり、スムーズな学生生活のスタートにつながります。



チューター制度

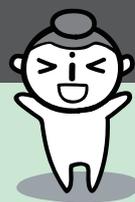
学部の先輩・大学院生が学生をサポート。

仏教学部では、学生一人ひとりの学修・生活をサポートすることを目的に「チューター制度」を導入しています。学部の先輩や大学院生が「チューター」として仏教学部懇談室に常駐し、「レポートを書きたいが、何から始めればよいか?」「読んでおくべき本は?」「勉強とサークル活動を両立するにはどうすればよい?」など、身近な疑問・質問に答えます。懇談室のドアは常にオープン。入りやすい雰囲気が新入生にも大好評です。



大きな出会いを通じて視野を広げる。

全般にわたる基礎知識を身につけ、原典講読に必要な古文・漢文のスキルも磨きます。



学修の基礎

少人数制の講義や演習で 専門教育の土台を作ります。



さまざまな
学生との出会いが
自分の個性に気づく
きっかけに

丹治恭子 教授



仏教学部の新入生全員が受講する「学修の基礎」は、大学生活への適応と専門教育へのスムーズな移行を目的にしたカリキュラムです。少人数制の講義や演習で、学生たちは活発に交流しながら、コミュニケーションスキルとアカデミックスキルを身につけていきます。

授業紹介動画も
ご覧ください！



アジア美術史

アジア各地の美術や建築に着目し、 その文化的背景を探ります。



各地の歴史や
文化に触れることで、
新たな気づきが
得られます

久保真紀子 准教授



インドで生まれた仏教やヒンドゥー教が各地にどのように伝わったか、東南アジアの美術や建築に焦点をあてて学びます。寺院建築に施された装飾浮彫、あるいは寺院内に祀られた尊像に着目し、それらの表現にみられる特徴と成立背景について理解を深めます。

授業紹介動画も
ご覧ください！



その他の1・2年次主要科目

- 文献読解基礎演習
- 仏教研究基礎
- 中国文化概論
- 日本文化概論
- サンスクリット語初級
- 芸術実習基礎
- インド仏教史概論
- 仏教学概論
- 日本仏教史概論
- 日蓮聖人伝 など

仏教学部生のWeekly Routine



1年次の1 Week						
月	火	水	木	金	土	日
1 講義	2 講義	3 講義	4 講義	5 講義	6 講義	7 講義
8 講義	9 講義	10 講義	11 講義	12 講義	13 講義	14 講義
15 講義	16 講義	17 講義	18 講義	19 講義	20 講義	21 講義
22 講義	23 講義	24 講義	25 講義	26 講義	27 講義	28 講義
29 講義	30 講義	31 講義	32 講義	33 講義	34 講義	35 講義



続きは
コチラ

文化遺産・芸術コース

仏教の智慧と“文化”の捉え直しをとおして、現代社会を生きる力を身につけます。



多彩で個性的なアジア各国の文化を、ほかの文化圏との比較の視点に立ち学んでいきます。アジアにおける文化・芸術のルーツの一つである仏教について、精神性や時代背景も含めて総合的に学修し、さらに理解の一助として美術作品の制作にチャレンジすることもできます。

【学びの領域】

- アジアの精神文化
- 南・中央・東・東南アジアの仏教美術・仏教建築
- 異文化の検証(ヒンドゥー教、儒教ほか)
- 日本の仏教文化
- 文化財の維持・継承
- 仏像・仏画の制作実習

歴史・思想コース

世界の異なる歴史や思想を多面的に学び、ものごとの本質を理解する力を育みます。



約2500年前のインドで生まれ、日本を含むアジア各地、さらに世界へと広まっていった仏教。自己と他者を理解し、いかに受け入れるかを説く仏教の本質は、どういった経緯をたどり大成されたのか。その歴史的な流れと、仏教を形づくるさまざまな思想・教理を学んでいきます。

【学びの領域】

- 原始仏教の思想
- 大乘仏教の思想
- 仏教と他宗教の思想を比較検証
- 文献・史料の読み方
- 多言語の学修(サンスクリット語、チベット語ほか)
- 部派仏教の教理
- 仏教の発祥と展開

仏教学部生のWeekly Routine



日	月	火	水	木	金	土
1期	ゼミナール	仏教学	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化
2期	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化
3期	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化
4期	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化
5期	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化
6期	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化	インドの歴史と文化



日	月	火	水	木	金	土
1期	ゼミナール	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想
2期	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想
3期	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想
4期	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想
5期	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想
6期	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想	仏教の思想

先輩の学生生活



詳しくは
コチラから!

※所属コース名は取材当時のものです。

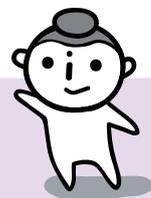
日本宗教・文化コース

宗教や文化をとおして、
日本社会が抱える問題について
考える力を身につけます。

発祥の地インドから西域を経てもたらされた仏教は、日本の習俗や宗教に影響を受けつつ、「日本仏教」を形成しました。さらに新たな習俗を生み出し、私たち日本人の精神に深く根ざしています。日本の歴史や文化を知るために、日本仏教を中心とした宗教の歴史・思想を理解していきます。

【学びの領域】

- 日本仏教の歴史的展開
- 日本の宗教史
- 宗教と日本文化
- 仏教各宗派の教義
- 現代社会と日本の宗教



法華仏教コース

日蓮聖人の思想や行動をたどり、
法華経の教えを自ら実践しながら
受け継ぐ担い手を育成します。

立正大学建学の精神であり、現代社会の実現すべき課題ともいえる「真実」「正義」「和平」。この3つの信条に忠実であろうと数々の試練に耐え、人々の救済に尽くした日蓮聖人の生涯、および日蓮思想の源流である法華経を探究していくことで、他者を思いやり、教えを実践できる精神性をはぐくんでいきます。

【学びの領域】

- 日蓮聖人の著作・手紙の学修
- 法華経の学修
- 日蓮教団の成立と展開
- 仏教の総合的な理解
- 21世紀社会と法華仏教のあり方



学科コース選択体験談



文化・芸術コースを選択した理由を教えてください。

私は祖父がデザイナーだった影響もあり、芸術に対して関心がありました。本学で仏教について学ぶにつれ、仏教文化がもたらした芸術について深く知りたいと思い、文化・芸術コースを選択しました。



日本仏教コースを選択した理由を教えてください。

幼少期から日本史が好きだったので、日本仏教史が学べる宗学科日本仏教コースを選びました！

※所属コース名は取材当時のものです。

学科・コースの選び方



全コースの
情報はコチラから！

国内外のさまざまな文化を体験する人気のカリキュラム。

海外仏教文化研修

「海外仏教文化研修」は、現地での実地研修と教室での事前事後の学修を併せて行うことによって、海外における仏教文化とその周辺について体験的に学修することを目的としています。仏教の専門家による詳しい解説を受けながら各国を巡ることができ、ここでしか得られない体験があります。

ネパール

—— 釈迦の故郷とカトマンズの神々を巡る旅

(2024年度実施)



【過去の訪問地】インド、スリランカ、カンボジア、インドネシア、中国、トルコ、ギリシャ、イタリアなど

モンゴル

—— 世界遺産カラコロムとウランバートルの仏教

(2025年度実施)



国内仏教文化研修

「国内仏教文化研修」では、現地での実地研修と事前事後の学修を併せて行うことで、日本における仏教文化とその周辺について体験的に学びます。参加する学生は、学内での事前学習会に参加し、見学する寺院や仏像の特色、歴史的背景などについて予備知識を得た上で、現地での研修に臨みます。

岩手

—— みちのくの仏像と宮沢賢治の信仰

(2024年度実施)



【過去の訪問地】新潟県(佐渡)、京都府・滋賀県(比叡山)、大分県(国後半島)・福岡県、静岡県(伊豆修善寺)など

大阪・奈良

—— 和泉堺・飛鳥・奈良 日本文化の幕開けと法華仏教の転変を泉州・大和に追う

(2025年度実施)

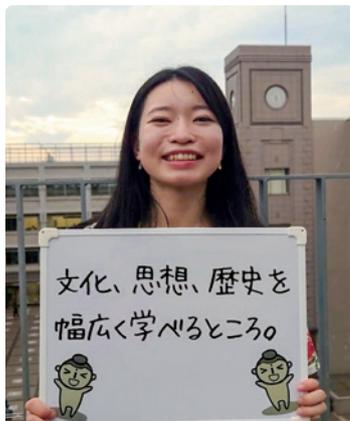


仏教学部生のリアルボイス



動画は
QRコードから

立正大学仏教学部の学生に聞いてみました



大学生生活について教えて!

動画はこちら!

卒業生インタビュー



4年間を振り返って!

動画はこちら!

学生トーク



学生生活を語ります

動画はこちら!

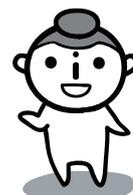
卒業制作プロモーションムービー



制作風景を紹介!

動画はこちら!

動画も
Check!



就職支援

未来の自分を思い描き、行動するきっかけに

入学時から学生に寄り添い、新しい学びや生活への不安解消に向けて力を尽くす仏教学部の姿勢は、キャリア設計の場面でも貫かれています。2014年度からは、2年次の学生を主な対象に「キャリアパスガイダンス」を開催。2020年度からは、こうした仏教学部独自の取り組みをより早期化し、回数を増やすことで一層の充実を図っています。仏教学部で学ぶすべての学生が、自分らしい夢を描き、未来を手にするのも仏教学部の人材育成の目標の一つです。



仏教学部キャリアパスガイダンスの実施内容(2025年度は全3回実施予定)

第1回(3月下旬)：キャリアサポートセンター職員の講話

※SPI模擬テスト体験、立正大学キャリアサポートセンターの利用方法やセンター主催行事の案内

第2回(7月下旬)：キャリアカウンセラーによる講演

※自己分析について

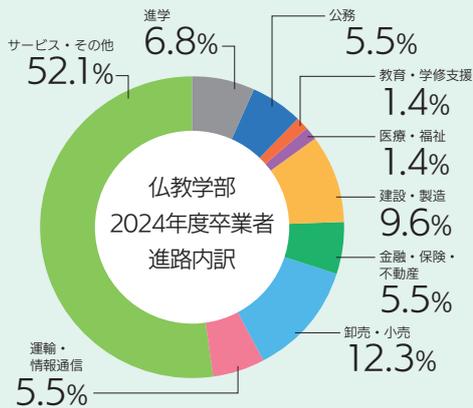
第3回(10月下旬)：上級生や卒業生の体験談とグループワーク

※上級生や卒業生の進路選択や就職活動の体験談を聞き、グループに分かれて自由に議論



動画も Check!

卒業生の進路



主な就職先：

防衛省、陸上自衛隊、立川市役所、警視庁、秋田県警察本部、日本道路株式会社、株式会社大塚商会、JCOM株式会社、株式会社トレジャー・ファクトリー、日本住宅株式会社、セントラル警備保障株式会社、東京キリンビバレッジサービス株式会社、株式会社ワールドインテック、村上秀造船株式会社、ルートインジャパン株式会社、株式会社ベルク、寺院・僧職 ほか

仏教学部で取得可能な免許・資格

- ① **中学校・高等学校教員**：中学校「社会」「宗教」、および高等学校「地歴」「公民」「宗教」の教員免許を取得できます。
- ② **博物館学芸員**：展示や保管、資料の収集、研究などに携わる専門職です。
- ③ **社会福祉主事**：地域社会で自立サポートなどの援助活動を行う専門職です。
- ④ **図書館司書**：公立・市立図書館において、収集や分類、貸出などに携わる仕事です。
- ⑤ **僧侶**：日蓮宗の僧侶に求められる知識・行動を修得することを目的に設置した仏教学部独自の資格課程「僧階講座」の履修が必要です(僧侶としての認定を受けるには一定の条件を満たす必要があります)。
- ⑥ **その他**：学校図書館司書教諭、社会教育主事、社会教育士

卒業生の進路選択



仏教学科
文化・芸術コース

仏教学部の学びが、
カメラマンとしての仕事に役立っている。

高校生のころは仏像鑑賞が趣味で、どうしても仏像を作ってみたかったのですが、立正大学仏教学部の秋田ゼミでは卒業制作として仏像や仏画を制作すると知って、志望を決めました。仏教学部は、実習を含めた美術面での学びが充実しているのが魅力だと思います。また、実習以外でもっとも興味深かったのは、3年次に履修した「比較宗教文化論」です。仏教と他の宗教の相違点や類似点を比較しながら理解していくのが面白く、おかげで世界のニュースに対する理解度も上がった実感がありました。

卒業後は、成人式やウェディングの振り袖やドレスなどのレンタルサービスをメインに全国展開している企業に就職し、カメラマンとして仕事をしています。いい写真を撮るために重要なのは、被写体の表情やポーズ、そして画面の構図です。大学のゼミで仏像を作った経験は、被写体であるお客様にポーズをつけたり、画面全体の空間把握にとっても役立っています。また、カメラを構えながら、仏教学部で学んださまざまなこととお話すると、お客様に興味を持って聞いていただけるので、会話が弾んで緊張感が解け、素敵な笑顔を見せてくださいます。



各コース
学生の声
を読めます



TOPIC 1

注目！

「立正大学仏教学部寄付基金奨励金」

金額：1名につき30万円

返還の必要なし！

立正大学仏教学部では、仏教学部卒業生を中心とした、本学部の教育・人材育成に共感しご支援いただいた寄付金を基金とした「立正大学仏教学部寄付基金奨励金」制度を設けています。

入学後、自らの夢や目標をしっかりと持ち、仏教学部での学びを通じて、その実現に向かって日々努力を重ねる新入生に、奨励金による経済的支援を行います。



詳しくは
ホームページを
ご覧ください！



TOPIC 2

仏教学部生の満足度は 学内トップクラス！

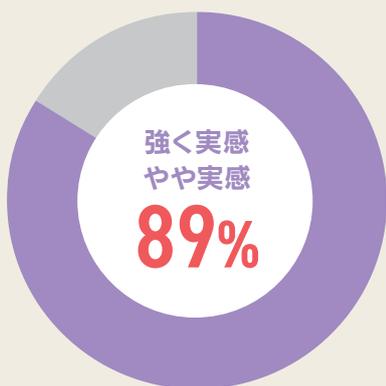


在学生の声【2025年度の学生意識調査(3年生対象)】

出典：株式会社ベネッセi-キャリア
「2025年度GPS-Academicご報告(抜粋)」

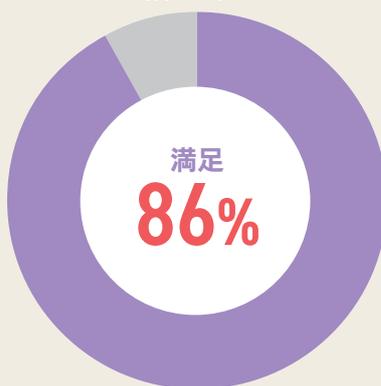
成長実感

大学教育・学生生活への満足度



学内**1位**

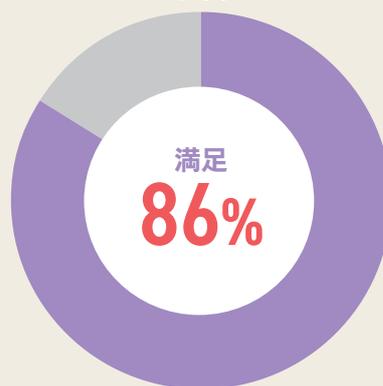
授業内容



学内**1位**

※うち31.6%が「とても満足」と回答(学内1位)

教員



学内**3位**

※うち39.5%が「とても満足」と回答(学内1位)

オープンキャンパスで訪れた際に、**学部の先輩**が大学で学べる科目やその内容について楽しそうに紹介してくださったことが印象に残ったからです。

歴史や仏教で使われる**言語**を学びたかったのと、図書館司書の**資格**が取れることから進学を決めました。

宗教に関する知識はもちろん、芸術に特化したコースも含まれているので、**より幅広い視点**で学びを深められるところが魅力だと思いました。

お寺や神社といった**建造物、仏像の姿**が好きで、興味があったので、進学を決めました。

現役学部生の声

立正大学仏教学部の受験や進学を決めた「決め手」は？

オープンキャンパスに参加した時に、**仏像を自分で作る**授業があると聞き、この大学を選びました。

日蓮宗に関する資料が日本の大学で**最も豊富**であることに魅力を感じました。

サンスクリット語やパーリ語が学べるからです。

僧侶になる勉強だけでなく、**芸術や文化**などが学べる点に魅力を感じました。

仏教を深く勉強できると聞き、**僧侶を目指す身**として大切だと思ったからです。

日本に古くから根付いている宗教でありながら、仏教について何も知らないことに気づき、大学で専門的に学んで**人生の糧**にしたいと思ったからです。

立正大学 仏教学部案内 SALA 2027

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

電話：03-3492-8528 E-mail：bst@ris.ac.jp

仏教学部オリジナル・ホームページ

<https://bukkyo.rissho.jp/>



情報満載！公式SNSも要チェック！

仏教学部公式X



仏教学部公式 Instagram



仏教学部公式 YouTube

